



響き合い

中央小学校だより
令和6年7月12日(金)
No. 7 文責 門岡



中央小HP

学校教育目標 「ふるさと美里を愛し、人を大切にし、夢に向かって努力する中央っ子の育成」

第1回保小中連携授業改善研修

6月26日(水)に中央中校区の「保小中連携授業改善研修」を行い、校区内の多くの先生方に本校6年生の国語の授業を参観していただきました。授業参観を通して、校区内の子ども達を、保育園、小学校、中学校の関係者みんなで育てていくという意識をさらに高めることができました。特に小学校と中学校の職員は、授業後の研修会でグループ討議を行い、「子どもを学びの主体とした授業づくり」や「学習規律の徹底」等について共通理解を深めることができました。



～お世話になりました～

保護者の皆様には、7月5日(金)の授業参観と教育講演会はお世話になりました。講演会後の感想に「素晴らしい講演で、聞いてよかった」「野田先生の熱い思いが伝わった」「親がどう生きるか、一人の人間として考えたい」「時間も家族も当たり前ではない」「感謝の心を大切にして、素敵な子育てを楽しみたい」等の感想をいただきました。講師の野田先生、ありがとうございました。



たから箱 ～中央っ子の感性光る4行詩～

(熊日新聞掲載分を随時紹介します)



「ピアノ」
中央小5年 中村 未華
私はピアノを習っている
お姉ちゃんが始めて私も始めた
お姉ちゃんは私のあこがれた
私もある お姉ちゃんみたいに 六月二十一日

「かなえたい夢」
中央小5年 明石 佳朋
私にはかなえたい夢がある
それは生コンの会社に入ること
たくさん勉強して
お父さんより上の社長になる 六月二十日

「かなえたい夢」
中央小5年 舛田 羽瑠
わたしには かなえたい夢がある
それは 保護動物活動すること
動物が 大好きだから
たくさん動物を助けるんだ 六月十九日

「バスケットボール」
中央小4年 吉澤 諒
シュートが入ると うれしいな
おこられる時もあるけど楽しいよ
試合の時は勝つ気持ちです
きついでまけないようがんばる 六月十八日

「じよう来のゆめ」
中央小4年 吉村 咲之介
ぼくはしよう来消防団になる
消防団が前からのゆめだから
くんれんをして火事を消す
ぼくはかならずゆめをかなえる 六月十七日

「成長したな」
中央小6年 増永 妃莉
さわがしかった学級も
先生の言葉で変わったな
そんな学級 今では最高学年
成長したわたしたち 六月二十八日

「どきどきな結果」
中央小6年 吉山 麗月
空手の試験で2級上がったよ
6級から4級になったよ
結果を言われた時はガッツポーズ
これからもつがんばるよ 六月二十七日

「仲間と団結 バスケットの試合」
中央小6年 亀本 珠希
心を一つにつなぐんだ
バスをわたして 走り出せ
仲間と決めたこのシュート
喜びの瞬間をわすれない 六月二十六日

「バレーのチーム力」
中央小6年 安達 愛莉
みんなで最後までつなげよう
強い相手にも立ち向かう
キャプテンとして引っ張るよ
試合で勝ってみんなで喜ぼう 六月二十五日

「5年生の目標」
中央小5年 高島 結衣
バスケットの試合があるから勝つ
ピアノの発表会でミスしないでひく
いつも低学年のお手本になる
苦手を勉強をがんばる 六月二十二日